開かれた大学として研究成果を学外に広く発信・共有し、人類と社会に貢献することは本学の重要な使命です。本学では、「九州大学オープンアクセス方針」に基づき、教員の公的研究資金を用いた研究成果を九州大学学術情報リポジトリによって公開しています。
さらに、国の「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」により、2025年度新規公募分から、科研費等の助成を受けた研究成果の即時オープンアクセスが義務化されることになりました。

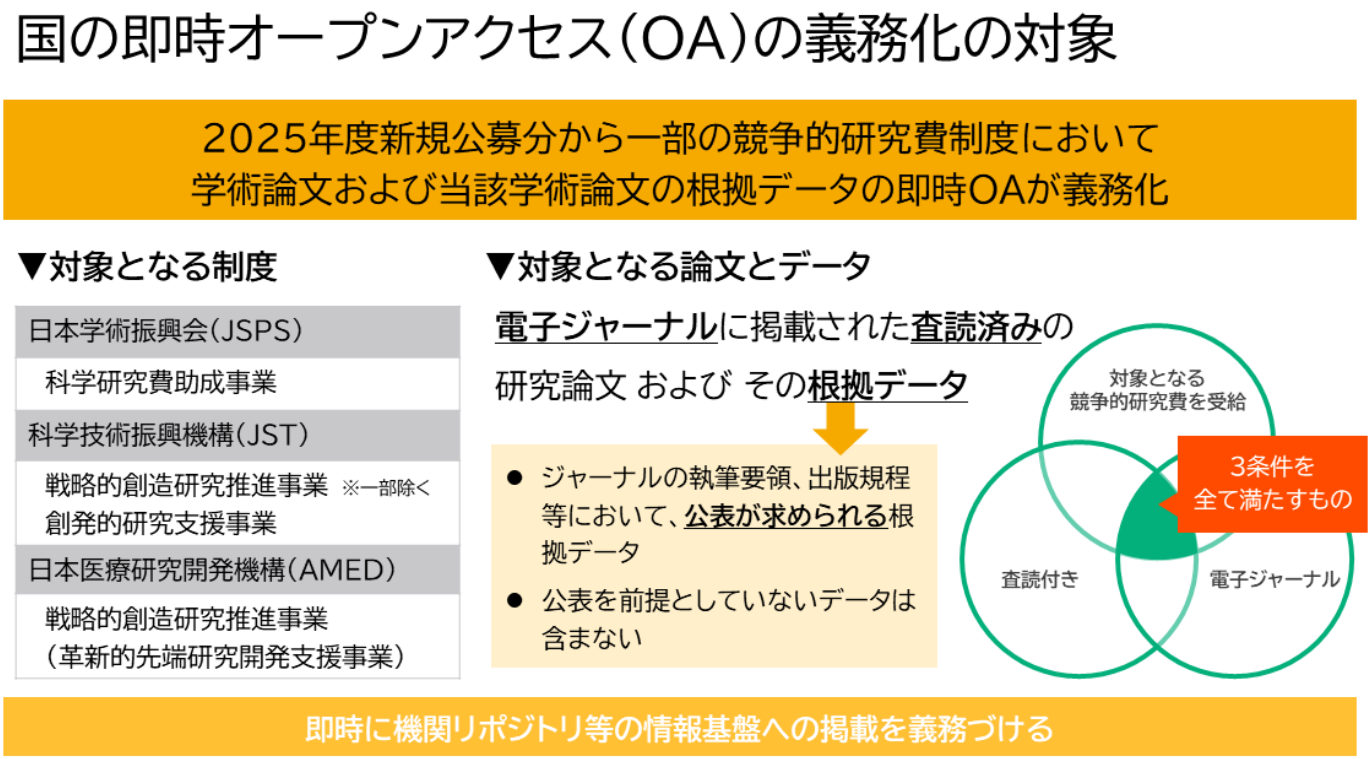
「オープンアクセス」（OA）とは

論文等の学術情報を、インターネットを通じて無料でだれもが自由に利用できるようにすることをオープンアクセスといいます。研究者にとっては次のようなメリットがあります。

・研究成果をより多くの人に読んでもらえる

・論文を引用される可能性が高まる

・研究成果の共有が進み、社会へ還元される



九州大学学術情報リポジトリ（QIR）

「九州大学学術情報リポジトリ」（QIR）では、図書館から支援を受けながら、論文等の研究成果を無料で登録して公開することができます。
QIRに登録した研究成果はCiNii Research等の文献データベースやGoogle等の検索エンジンからも検索可能となり、利活用や引用を促進できます。学内発行の研究成果にはDOI（デジタルオブジェクト識別子）を付与して永続的なアクセスを保証できます。

附属図書館ウェブサイト＞九大コレクション＞リポジトリ（QIR)
https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/papers

【登録できる人】

- ・九州大学に在籍する、または在籍したことのある教職員及び大学院生

【登録できる資料】

- ・学術雑誌論文、学位論文、紀要論文、会議発表論文、テクニカルレポート、研究報告書、ソフトウェア、研究データ、論文の根拠データなど

【登録方法】

以下のいずれかの方法で研究成果（ジャーナルに投稿した論文の場合は著者最終稿）を登録・送付してください。

- ①図書館マイページから登録する方法
  附属図書館ウェブサイト＞ログイン＞リポジトリ登録（QIR)
  https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/activities
- ②図書館に登録を依頼する方法
  登録する資料を附属図書館リポジトリ係に送付

  メールで電子ファイルを添付
  宛先:qir★jimu.kyushu-u.ac.jp

  学内便で印刷物や電子メディアを送付
  宛先:学内便番号ＩＷ１
- ③教員活動進捗・報告システム（Q-RADeRS）から登録する方法
  IR室ウェブサイト＞Q-RADeRS＞ログイン
  https://researcher-db.ir.kyushu-u.ac.jp/
  研究活動登録画面の「学術リポジトリ」部分から電子ファイルをアップロードしてください。

Q-RADeRSから登録した研究成果は「九州大学研究者情報」からもリンクされます。

著者最終稿(Accepted Manuscript: AM)とは
査読を経て出版社に受理された段階の原稿で、出版社による組版や校正（レイアウト調整、ページ付け、誤字脱字チェック等）が行われる以前の版を指します。多くの出版社が一定期間（エンバーゴ）経過後に機関リポジトリでの公開を許可しているため、研究成果の普及に役立ちます。

〇研究データもQIRで公開できます

研究データを他者が利活用しやすい形に整理して公開することは、必要とする研究者や一般利用者による再利用を促し、研究活動の発展や社会への貢献につながります。QIRでは，様々な形式の研究データやソフトウェアを公開することができます。
即時オープンアクセス義務化で求められる「論文の根拠データの公開」においても、QIRを有効に活用できます。論文と根拠データを相互にリンクさせて関連づけることで、研究の信頼性や透明性が高まります。 さらに、QIRで公開した研究データにはDOIを付与でき、論文原稿に引用できます。希望すれば公開前に仮DOIを取得し、早期に論文準備を進めることも可能です。

〇QIR活用法

QIRには、論文や研究データ以外にも研究活動において作成した様々なコンテンツを登録することができます。

- ・学会やシンポジウム等で発表したスライドやポスター
- ・執筆した図書や図書の一部（章節）、広報誌や一般読者向け雑誌、新聞等の掲載記事
- ・講義用のプレゼンテーション資料や配布資料、動画等の教材
- ・受賞した論文（受賞の事実を含めて）

- 注意！
- 既に出版・公表している資料や二次的著作物を登録する場合、著作権処理を必要とすることがあります。詳細は問合せ先までご相談ください。

〇オープンアクセス論文掲載料（APC）支援

ジャーナル上でAPCを支払ってオープンアクセスにすることもできます。図書館では一部の出版社と「OA出版モデル契約（転換契約）」を締結し、オープンアクセス出版のための論文掲載料（APC）支援を実施しています。

附属図書館ウェブサイト＞QUICK LINK「オープンアクセス」＞APCの支援情報
https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/gold/apc

- 粗悪学術雑誌に注意!
- 査読誌であることをうたいながら、著者から論文掲載料(APC)を得ることのみを目的として、適切な査読を行わない、低品質かつ悪質なオープンアクセス形式のジャーナルにご注意ください。投稿すると研究者自身の信頼・評価が低下する恐れがあります。

★もっと詳しく知るには

- ・オープンアクセスとは
  附属図書館ウェブサイト＞QUICK LINK「オープンアクセス」
  https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/open
- ・九州大学オープンアクセス方針
  https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/qir/oa_policy
- ・九州大学研究データ管理・公開ポリシー
  https://rds.dx.kyushu-u.ac.jp/research_data_policy
- ・学術論文等の即時オープンアクセス義務化
  https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/mandate
- ・粗悪学術雑誌
  https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/gold/pj

附属図書館

ウェブサイト

オープン

アクセスとは



QIR登録方法



◆ お問い合わせ先

リポジトリについて 附属図書館eリソース課リポジトリ係 TEL:092-802-2459 内線:90-2459 E-mail:qir@jimu.kyushu-u.ac.jp APC支援について 附属図書館eリソース課eリソース管理係 TEL: 092-802-2489 内線:90-2489 E-mail: toemanage@jimu.kyushu-u.ac.jp